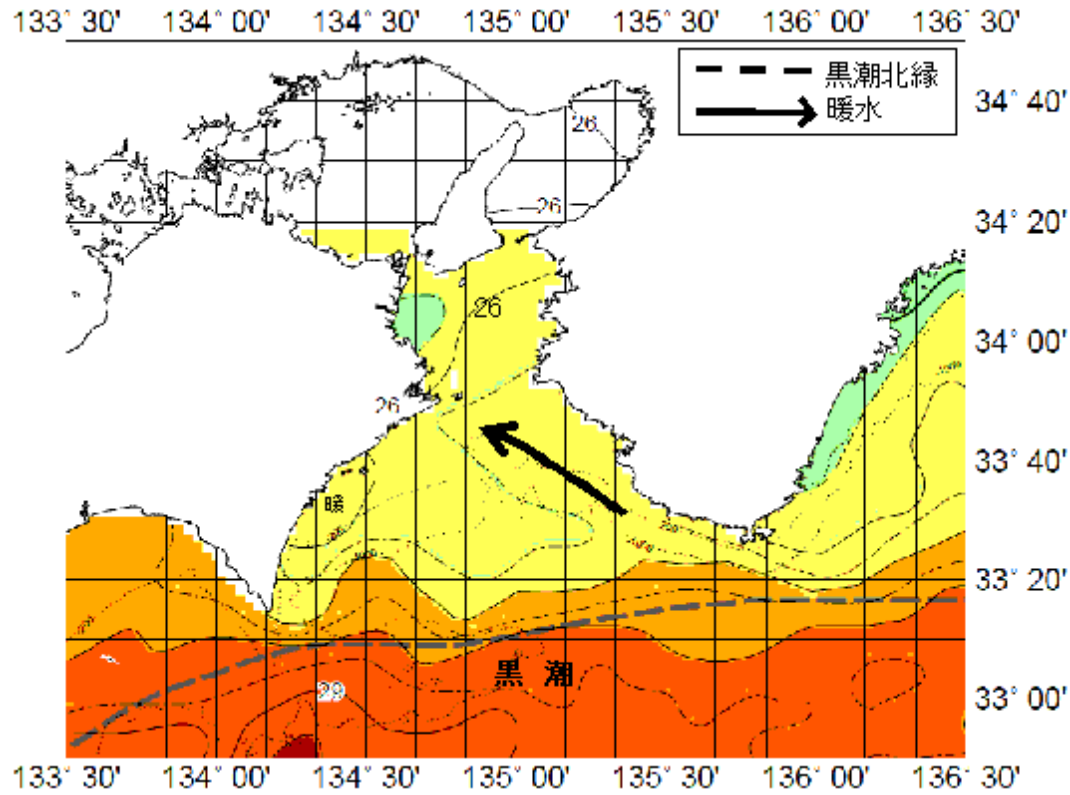


1. 海況の経過



海況

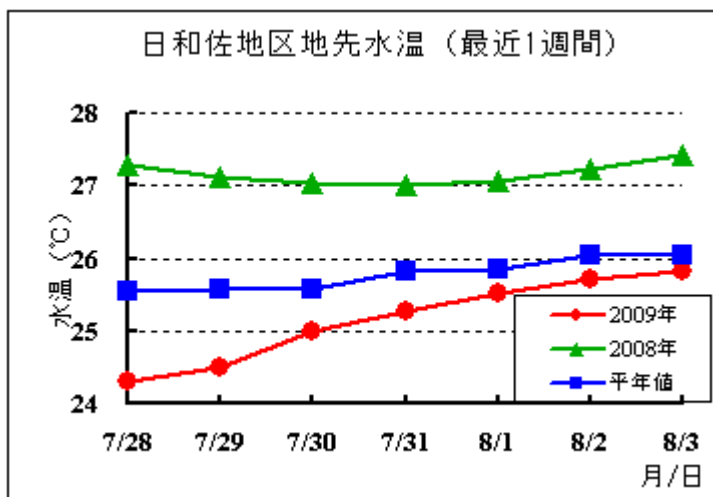
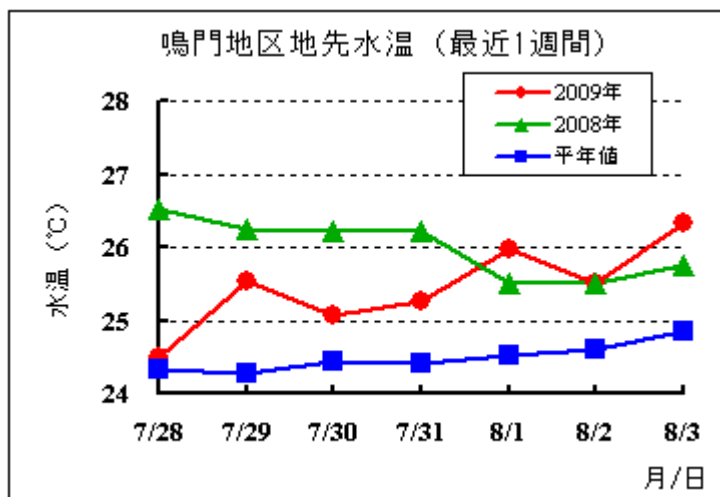
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.8.3)を示した。黒潮は、室戸岬及び潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬及び足摺岬沖で離岸している。黒潮本流の表面水温は28～29℃台である。表面水温は播磨灘が26℃台、紀伊水道が25～26℃台、紀伊水道外域は26℃台である。紀伊水道外域では、26℃台後半の暖水が和歌山県側から緩やかに波及し、海部沿岸下灘の地先に暖水域が形成されている。漁業調査船「とくしま」が7月7、14、28日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層では「やや高め」の25.0℃、10～100m層では「平年並み」の16.5～23.8℃であった。

海部沿岸海区観測結果 (観測日 2009/7/7,14,28)

水温	水深						塩分	水深					
	表層	10m	20m	30m	50m	100m		表層	10m	20m	30m	50m	100m
今年値	25.0	23.8	22.6	21.5	19.8	16.5	今年値	33.3	33.6	33.8	34.0	34.3	34.5
平年偏差	0.5	0.2	-0.2	-0.4	-0.2	-0.2	平年偏差	0.3	0.2	0.1	0.0	-0.1	-0.1
前年偏差	-1.8	-1.1	-0.2	0.1	1.6	3.0	前年偏差	0.1	0.2	-0.1	-0.1	-0.1	0.0

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「高め」の24.5～26.3℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや低め」の24.3～25.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の24.6～26.5℃で推移した。



2. 漁況の経過

小型定置網:海部沿岸で、ウルメイワシが0.4トン(1日1隻当たり14kg)、中主体にマアジが0.7トン(同22kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、マルソウダが1.1トン(同9kg)、ヨコワが0.2トン(同1kg)、海部沖合で、大主体にカツオが1.6トン(同390kg)、大主体にキハダが0.3トン(同84kg)、紀伊水道で、小主体にサワラが0.6トン(同20kg)、特大主体にタチウオが1.1トン(同26kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが84.2トン(同638kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 7月27日～8月2日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	ウルメイワシ	26	376	14	
		マアジ	31	681	22	中主体
釣り	海部沿岸	マルソウダ	126	1,106	9	
		ヨコワ	252	224	1	
	海部沖合	カツオ	4	1,561	390	大主体
		キハダ	3	252	84	大主体
	紀伊水道	サワラ	31	620	20	小主体
		タチウオ	44	1,138	26	特大主体
パッチ網		シラス	132	84,150	638	

週間予報:

黒潮は、室戸岬及び潮岬で「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門、日和佐地先とも「やや低め」～「平年並み」の26℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上